

## 清泉女子大学人文科学研究 所紀要 刊行規程

### (定 義)

**第一条** 清泉女子大学人文科学研究 所紀要(以下「本紀要」という)は、清泉女子大学(以下「本学」という)の人文科学研究 所(以下「本研究 所」という)の所員を中心とする教員(客員所員を含む)の研究論文及び資料紹介等を掲載する刊行物であり、原則として年一回刊行する。

### (投稿資格)

**第二条** 本紀要に投稿できる者は、原則として本学の専任及び非常勤の教員とし、本研究 所客員所員もこれに含める。

### (投稿受付優先順位)

**第三条** 投稿希望が所定の本数を越えた場合、投稿数に制約を設けることもある。具体的には、次に記す優先順位に基づいて、所員会議に諮り調整する。

- 1 所員である専任教員
- 2 所員ではないが、本研究 所研究懇話会で投稿内容に関して話題を提供した専任教員
- 3 本研究 所研究懇話会で投稿内容に関して話題提供した非常勤教員(客員所員を含む)
- 4 所員でなく、本研究 所研究懇話会で投稿内容に関して話題提供していない専任教員

- 5 本研究 所研究懇話会で投稿内容に関して話題提供していない非常勤教員(客員所員を含む)
- ② 上記の調整の上投稿を認められながら、当該号へ投稿しなかった場合、次号への投稿は原則として認めない。

### (投稿内容)

**第四条** 投稿内容は学術的研究の成果とし、未刊行(インターネットでも未発表)のものに限る。

### (投稿方法)

**第五条** 投稿方法は、次による。

- 1 原稿は、紙にプリントアウトしたもの二部と電子データを、提出締切日までに本研究 所へ提出する。

- 2 原稿には邦文要旨、欧文要旨及びキーワードを添付する。具体的な書式等は、別に定める投稿要領に従い作成したものでなければならない。

- 3 執筆者自身の校正は原則として二回とし、大幅な加筆・変更は認めない。

### (掲載の採否)

**第六条** 投稿論文の掲載採否については、編集委員会が査読・審査を行い、決定する。

### (著作権)

**第七条** 本紀要に掲載された論文の著作権は各執筆者にある。ただし、論文を出版又は転載する場合には、本研究 所に届け出るとともに、本紀要よりの転載である旨付記する。

- ② 本文の一部や図・表・写真等を他の著作物から転載したり、オリジナルを掲載したりする場合、著作権に関する問題や法令上の手続きは、執筆者自身が投稿前に処理するものとする。なお、それらについて問題が生じた場合は、その責は執筆者が負うものとする。

### (電子化・公開の許諾)

**第八条** 執筆者は本学・本研究 所に対して、本紀要に掲載された論文の印刷、電子的記憶媒体への変換・複製、学外への配布を原則として許諾するものとする。

- ② 執筆者は本学・本研究 所及び本学・本研究 所が委託する機関に対して、当該論文の送信可能化、コンピュータネットワーク等での学外への公開を、原則として許諾するものとする。

- ③ 執筆者は特別な事由により、論文の電子化・公開を許諾できない場合は、投稿時にその旨を文書で本研究 所に提出する。なお、提出のない場合は電子化・公開に同意したものとみなす。

### 附 則

この規程は、平成二十五年六月十三日より施行する。